



みんながつくる みんなでつくる みんな安心・福祉のまち

山鹿市社協だより

2020

秋

第61号

キャッチボール



活気よみがえる「ひまわり館」



新型コロナウイルスの感染防止のため休止していた、菊鹿健康福祉センター「ひまわり館」での自主サークル、ヨガ教室・100歳体操教室の活動が再開されました。いくつかの制限を守り、健康づくりに励まれています。久しぶりの教室にたくさんの笑顔が見られ、ひまわり館も明るくなりました。

- SOSキーホルダー……………②・③
- 城北高校医療福祉科だより/災害ボランティアセンター運営支援報告……………④
- 災害ボランティアセンター運営支援報告……………⑤
- 子ども食堂百華の取り組み……………⑥
- 赤い羽根共同募金……………⑦
- 社協会費のお願い……………⑧
- 介護保険事業紹介……………⑨
- 心配ごと相談予定表/教育支援資金貸付のご案内……………⑩
- ご寄付者紹介……………⑪
- 令和2年7月豪雨義援金報告/事業中止のお知らせ福祉実態調査のお知らせ……………⑫

発行／社会福祉法人 山鹿市社会福祉協議会

〒861-0531 熊本県山鹿市中578番地 TEL:0968-43-1134 FAX:0968-36-9310

E-mail:yamaga@yamasha.or.jp URL:http://www.yamaga-shakyo.com/ 検索

この社協だより「キャッチボール」は、共同募金配分金の一部を活用させていただいています。

キーホルダー



八幡校区熊入町で平成27年に始まり、平成30年には八幡地域全体で、昨年には鹿央地域に広がったこの「SOSキーホルダー事業」。外出先で突然倒れて、緊急搬送された場合や認知症の方が徘徊などで、帰り道がわからなくなった場合などに、キーホルダーが目印となり、迅速に住所や名前などを確認できるシステムです。

実際の声を聞いてみました！

登録者の声



鹿央地域 上広区にお住まいの二人（家が隣同士）

まだまだ元気なつもりですが、「もしも認知症になって、帰り道が分からなくなったらどうしよう」と少しでも心配になり、キーホルダーを持つことにしました。私のお守り代わりです。

【写真右 廣岡ササエさん（89歳）】

区長さんからの勧めで申し込みました。高齢者だけでなく若い人でも急な事故や病気で倒れることも考えられるので、いつも携帯のストラップにつけて、肌身離さず持っています。

【写真左 廣岡民子さん（69歳）】

区長さんの声



八幡校区 宮苑区區長（八幡地区長）志方靖敏さん

宮苑区では、平成30年度に八幡校区地域づくり推進事業に併せ、山鹿市社会福祉協議会の「SOSキーホルダー事業」に取り組むことができました。53名の方々にご登録いただき、以来、外出時には常に携帯して、何気なく身に付け、ご活用いただいています。

本事業のおかげで緊急時には、ご家族の方々はもちろん、地域社会、市社協、警察署、消防署が連携し、早期発見、早期帰還、早期治療が可能となり、まさに頼りがいのあるシステムと喜ばれています。

本事業の導入にあたり、ご理解とご協力をいただきました町内の皆様、そしてご指導くださいました山鹿市社会福祉協議会に対し、改めて感謝申し上げる次第でございます。

協力施設の声

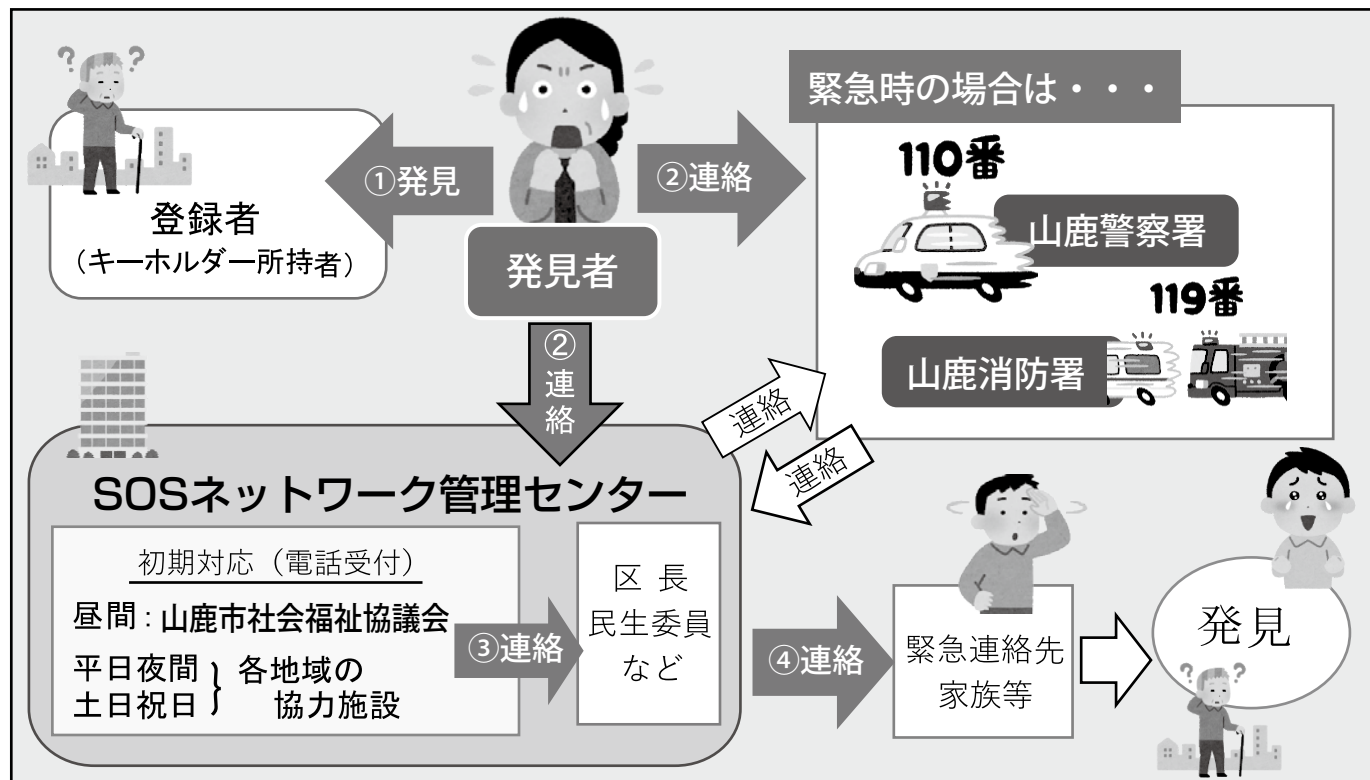


小規模多機能ホーム
「いつでんくるばい」
管理者 稲富慎一さん

このキーホルダーの取り組みは、住民の方々自らが発想し、行動し、創り上げたものです。そのお話を伺い、24時間・365日運営している小規模多機能ホームの強みを活かして、何かお手伝いできればと思い参加させていただきました。このキーホルダーの広がり、校区自治会がおこなってきた見守り訓練等の様々な取り組みによる住民意識向上の結果だと思えます。今後も住民主体の住みよい地域づくりに少しでも貢献していきたいです。

地域で見守るしくみづくり

SOS



【対象者】 20才以上の希望者で申込書（同意書）を提出された方

【費用】 無料（1人あたり2本交付）

【使い方】 家の鍵や財布、杖、バック、シルバーカーなど
外出時に必ず持ち歩く物にキーホルダーをつける



発見者

キーホルダーを発見した方が、書かれている電話番号に電話して、裏の管理番号を伝え、キーホルダーの持ち主がどこの誰か分かるようになっています。状況を確認し、すぐに各区の区長等を通して家族等に連絡します。

SOS 管理センター
090-0000-0000

電話番号

管理番号

10065

今年は、川辺地域と鹿北地域、菊鹿地域、鹿本地域を対象地域として現在進めております。対象地域内で事業説明を希望される地区は、いつでもご相談ください。まだ実施できていない地域へは来年度以降に順次進めて参ります。

城北高校医療福祉科だより



災害ボランティア～八代市坂本町～

城北高校では、復興支援の一環としてグループに分かれて、八代市坂本町へ災害ボランティアに行ってきました。7月4日の熊本県南部豪雨災害から2か月たった今でも、豪雨の被害が甚大なものでした。

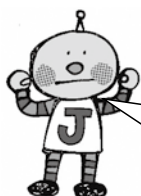
スポーツ科学コースの生徒



床下の土砂の掻き出しをしている様子



球磨川の氾濫の影響を受けた橋



～災害ボランティアに参加したみんなの感想～

- ・被災地の状況を多くの人に知ってほしいと思った。
- ・浸水した民家に入って災害の怖さを改めて感じた。
- ・見慣れた風景が悲惨な姿になっていることに言葉が出なかった。

welcome!

城北高校一大イベント・地域活性化プロジェクト・山鹿市民全員集合!!!

J ミッション 11月7日(土)開催

～グランドゴルフ・元気体操・レクリエーション・ハンドマッサージ・炊き出し訓練・介護体験・福祉ロボット展示・認知症講座～

被災地のために心を込めて...



(人吉市の松岡市長と)



日赤防災ボランティア山鹿あいの会さん（星子みづほ会長）が令和2年7月豪雨の被災地のためにと裁縫セットを手作りされ、人吉市と八代市に届けられました。また、被災した保育園には手作りのおもちゃと足ふきマットを届けられ、心のこもったプレゼントに子どもたちも先生方も大変喜ばれていました。足ふきマットは城北高校の生徒さんにも協力していただき制作されたそうです。

星子会長は「喜んでもらえて嬉しい。これからも自分たちに出来ることを続けていこうと思います。」と話されていました。

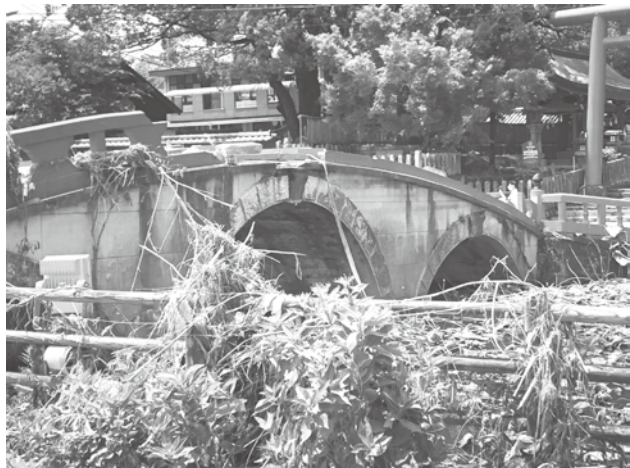


(八代市役所田中課長と)



(青井幼稚園山本園長と)

令和2年7月豪雨 災害ボランティアセンター運営支援報告



(国宝青井阿蘇神社前の禊橋)

令和2年7月に降り続いた豪雨により熊本県南部を中心とする様々な地域に甚大な被害をもたらしました。山鹿市でも土砂災害や浸水被害などが多数の地域で発生しました。

被害の大きかった人吉市や八代市を始めとする県内13の市町村社協では復興支援のための「災害ボランティアセンター」が立ち上げられました。山鹿市社協からは災害ボランティアセンターの運営支援スタッフとして7月13日から延べ、11名の職員を派遣し、被災地支援活動を行いました。

～運営支援へ行った職員の声～

◆派遣場所：芦北町災害ボランティアセンター

◆期間：7/29(水)～8/2(日)

私が運営支援へ行った時期は、被災された世帯への支援が土砂搬出から被災ごみ(家財等)の搬送へと切り替わる頃でした。コロナ禍による受け入れ制限と猛暑により徐々にボランティア数も減少していましたが、この状況だからこそ連日ボランティア活動にご参加いただいている方もおられました。

私たち派遣職員がどのくらい被災地のお力になれたかは分かりませんが、「もし山鹿が被災したら」と常に考え、今後も地域の皆さんと支えあえるまちづくりのお手伝いができたらと強く感じました。



(芦北町の被災民家)

まだまだ継続して支援が必要な被災地もあります。引き続き皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

また、近年大型の台風の発生やゲリラ豪雨など自然災害の脅威が増してきています。自分自身と大切な人の命を守るため、平常時に家族でよく話し合い、日頃から備えておくことが大切です。

◆今回の被災地支援の講演や、災害時支援の取り組みについての学習会を行っています。

ご希望される地区や団体等がございましたら社会福祉協議会までご連絡ください。



(一致団結して現場へ向かうボランティアさん)



コロナ禍でも 子どもたちに 元気と笑顔を

山鹿こども食堂 百華

～山鹿こども食堂百華の取り組み～



山鹿市にあるこども食堂「百華」では、コロナ禍の中でも様々な工夫をし活動が続けられています。

普段は室内で利用者が食卓を囲んでいましたが、新型コロナウイルス感染防止対策のため、現在は1食100円でお弁当の配布をされています。(9月現在)お弁当は月に2回配布されて

いますが、夏休み期間中は特に需要が増えたことから毎週に回数を増やし活動をされていました。

また各地でお祭りや花火大会が中止になるなか、子どもたちに少しでも楽しい夏休みを過ごしてもらいたいと、花火や光るうちわをプレゼントするなど日々試行錯誤しながら活動を続けられています。

1日でも早くコロナ禍が収束し、以前のように大人から子どもまでみんなで食卓を囲み、楽しく食事ができるようになることを心から願っています。



コロナ禍以降、利用者の数も倍増したためお弁当の配布は子どもの数だけでしたが、9月よりひとり親家庭の方で事前に登録をしてもらえると、人数分（大人も含める）のお弁当のお渡しが可能になったそうです。詳しくは下記までお問い合わせください。

●問い合わせ先 山鹿こども食堂百華 代表：豊田さん（090-4342-2586）

じぶんの町を良くするしくみ。 赤い羽根共同募金



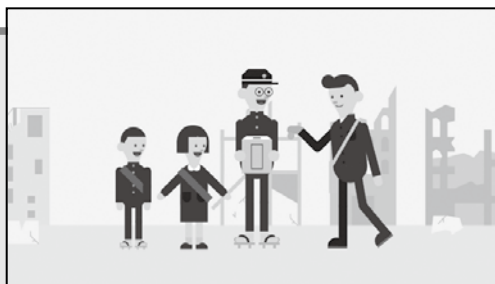
今年も10月1日から12月31日まで、赤い羽根共同募金運動が全国的に展開され、山鹿市でも、戸別募金・職域募金・法人募金・学校募金等の活動を実施しています。

赤い羽根共同募金のはじまり

共同募金運動は、第二次世界大戦後、1947(昭和22)年に「国民たすけあい運動」として始まりました。

当時の日本は、敗戦による深刻な社会的・経済的混乱の真ただ中にあり、戦争で犠牲になった遺族をはじめ、空襲の被災者等、多くの人々が助けを必要としていました。

このような状況の中、募金運動が全国的に展開され、住まいを焼かれたり、親をなくした孤児たちの支援に力点が置かれました。「困ったときはお互いさま」の気持ちから、およそ6億円の寄付金が寄せられ、現在の貨幣価値にすると、1,200億円に相当するといわれています。



募金の使いみち

山鹿市で集まった募金はどうなるの？



約7割は山鹿市の福祉のために使われるよ



福祉教育や地域の見守り活動、ボランティア団体等への助成等に活用します。



約3割は熊本県内の支援を必要とする施設等や災害発生時の為の準備金に使われるよ



災害ボランティアセンター
被災地の復興のためにも活用されます



今年度は、新型コロナウイルス感染拡大により、毎年たくさんの市民の皆様にご協力いただいておりますが、**街頭募金**や**チャリティイベント**は**中止**をさせていただきましたこととなりました。しかし、山鹿市内のスーパー各店舗等にご協力いただき

募金箱を設置させていただきます。

ありがとうございます。



あなたのやさしさが 山鹿市を もっとやさしくしてくれます
ご協力をお願いします



～誰もが安心して暮らせる まちづくりを目指して～

社協会費のお願い

山鹿市社会福祉協議会は、誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを目指し、地域の皆様をはじめ、ボランティア、関係団体などと協働しながら日々活動しています。皆様から寄せられた会費は、社協が実施する地域福祉事業の貴重な財源となっております。

事業の趣旨にご理解とご賛同いただき、社協会費にご協力よろしくお願いします。

社協会費の内容

★ 一般会費 年額一口 1,000円

各世帯にご協力いただいている会費です

★ 賛助会費 年額一口 2,000円以上

社協事業に賛同いただいた世帯にご協力いただいている会費です

★ 特別会費 年額一口 3,000円以上

事業所・団体等にご協力いただいている会費です



山鹿市社協ではこのような福祉活動を行っています

地域福祉を担う人材を育てるために



生活支援サポーター養成講座

思いやりのある子どもを育てるために



子どもボランティアリーダー養成講座

生きがいを持って暮らしていくために



はつらつ百年塾

住み慣れた地域を守るために



災害ボランティアセンター設置訓練

新型コロナ感染防止対策でみなさまを 安全に受け入れることができるように 山鹿市社会福祉協議会は頑張っています!!

山鹿市社会福祉協議会では、介護保険事業において『山鹿ヘルパーステーション』・『山鹿訪問入浴ヘルパーステーション』・『鹿央デイサービスセンター』・『山鹿居宅介護センター』また、障がい児福祉事業において『こじか園』と、5つの事業を実施しております。

新型コロナウイルス感染症については、世界的にも予想がつかない状況ですが、当協議会では、利用者の方が**安心また安全**に介護等サービスを受けていただけます様に、**感染防止対策の徹底**を行い、積極的な受け入れを行っております。今後も環境面を含め感染予防に努め、**質の高いサービス**を継続して提供できるよう、職員一同日々研鑽してまいります。安心してご利用またご相談ください。

一日のスタートは、まず
検温から!!



防護服を着て、準備万端!
ああ、気持ちのよさあ～



せんせーい できたよお
見て、みて～



ご相談はいつでも
どうぞ。



11・12・1月の心配ごと相談予定表

相談時間は午前9時～正午。
(法律・司法書士相談は、午前10時～正午)
どこの支所でも相談に応じます。

相談無料

法律相談、司法書士相談
事前予約が必要です。

※本所・山鹿支所の法律相談は、偶数月は午前10時～午後3時まで延長します。

※一般相談は予約制ではありませんので、お待ち頂く場合がございます。

	月 鹿央支所 鹿央地域福祉センター 鹿央町合里1608番地 ☎36-3811	火 鹿本支所 鹿本高齢者コミュニティセンター 鹿本町来民962番地2 ☎46-2206	水 菊鹿支所 菊鹿健康福祉センター 菊鹿町下永野650番地 ☎48-5060	木 鹿北支所 鹿北老人福祉センター 鹿北町岩野5490番地1 ☎32-2696	金 本所・山鹿支所 山鹿健康福祉センター 山鹿市中578番地 ☎43-1134
11月	2 16 一般相談 法律相談	10 17 一般相談 司法書士相談 (登記関係)	4 一般相談	5 一般相談	6 20 27 一般相談 司法書士相談 (登記関係) 法律相談
12月	7 一般相談	1 一般相談	2 16 一般相談 司法書士相談 (登記関係)	3 17 一般相談 法律相談	4 18 25 一般相談 司法書士相談 (登記関係) 法律相談 (午後もあり)
1月	8 25 一般相談 司法書士相談 (登記関係)	5 26 一般相談 法律相談	6 一般相談	7 一般相談	8 15 22 一般相談 司法書士相談 (成年後見・多重債務・登記関係) 法律相談

生活福祉資金貸付制度 ～高校・大学・専門学校等への就学のために～

教育支援資金(教育支援費・就学支度費)貸付のご案内

本貸付制度は、各都道府県社会福祉協議会が実施主体となり、市区町村社会福祉協議会を窓口として運営しています。教育支援資金は、低所得世帯の方が、高校や大学、専門学校に就学あるいは入学に際して必要な経費として貸し付ける制度です。

資金の種類	貸付限度額	据置期間	償還期間	貸付利子
教育支援費 高校・大学等に就学するのに必要な経費	高等学校……………月額3.5万円以内 高等専門学校……………月額6万円以内 短期大学(専修学校専門課程を含む)……………月額6万円以内 大学……………月額6.5万円以内	卒業後3ヵ月以内	据置期間経過後20年以内	無利子
就学支度費 高校・大学等への入学に際し、必要な経費	50万円以内			

※就学支度費は2月末までの受付になります。

※申し込みから資金の交付までに2ヵ月程度かかります。

貸付にあたって

1. 連帯借受人が必要です

教育支援資金を借り入れる場合は、生計中心者が連帯借受人として、加わる必要があります。原則として、連帯保証人は不要です。

2. 他の貸付制度の利用が優先です

熊本県育英資金、母子寡婦福祉資金等、他の貸付制度が優先です。

※日本学生支援機構の取扱いについて

制度改正により、第二種奨学金(有利子)については、本資金の利用が優先となっております。詳しくはお問い合わせください。

まずは、お早めに社会福祉協議会までご相談下さい。

ご寄付

山鹿市社会福祉協議会へ貴重なご寄付を
賜り誠にありがとうございました。ご芳志
に添いますよう、山鹿市の地域福祉の向上
の為に大切に使用させていただきます。



令和2年7月1日
令和2年9月30日受付

●山鹿支所受付分

山鹿：後藤 義子 様	山鹿：栗原 数登 様	山鹿：東 圭吾 様	山鹿：上田 カシエ 様	山鹿：永田 茂 様	山鹿：坂本 敏子 様	山鹿：鬼塚 イツコ 様	山鹿：今村 文雄 様	米田：星 幸徳 様	米田：広瀬 賢一 様	米田：永田 由美子 様	米田：徳永 昭彦 様	川辺：井上 智明 様	八幡：吉丸 武俊 様	八幡：長谷川 セイ子 様	八幡：平川 信弘 様	八幡：吉田 國政 様	八幡：松本 俊彦 様	八幡：北井 和博 様	三岳：下田 昭夫 様	三岳：大森 秀一 様
------------	------------	-----------	-------------	-----------	------------	-------------	------------	-----------	------------	-------------	------------	------------	------------	--------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------

●鹿北支所受付分

三岳：竹下 英則 様	三岳：竹田 範史 様	三玉：福盛 良一 様	三玉：江良 民雄 様	大道：江崎 武智 様	大道：増永 清士 様	大道：棟 正博 様	大道：大坂 清美 様	大道：古家 啓子 様	大道：河田 能子 様	大道：古家 萌子 様	大道：野満 孝子 様	大阪府：中山 廣子 様	林 計子 様	下村：深牧 整 様	田中：古川 恵子 様	本多：久限 部律夫 様	皆瀬：河内 源太郎 様	尾谷：有働 輝男 様	下野：中野 信一 様	上野：福岡 知行 様
------------	------------	------------	------------	------------	------------	-----------	------------	------------	------------	------------	------------	-------------	--------	-----------	------------	-------------	-------------	------------	------------	------------

●菊鹿支所受付分

竹の谷：信國 ミチ子 様	浦方：渡邊 賢一 様	川原谷：徳永 哲雄 様	中間：大淵 秀昭 様	鹿北町：空手道協会 様	3区：古家 勝行 様	4区：吉里 泰則 様	7区：渡辺 正伸 様	8区：淵上 英昭 様	川西：堤 正敏 様	島田：青木 正行 様	日渡：丸山 房孝 様	下野：中満 義孝 様	下野：井上 敏光 様	下野：古閑 敏樹 様	上組：高木 栄次 様	太田：富田 久幸 様	川原：石川 昭生 様	長谷：川上 明敏 様	上本分：吉里 秀誠 様	下本分：田中 修 様
--------------	------------	-------------	------------	-------------	------------	------------	------------	------------	-----------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	-------------	------------

●鹿本支所受付分

下本分：霍口 昭一 様	黒蛭：井手上 イツ子 様	黒蛭：松本 春代 様	黒蛭：金光 勲 様	米原：坂本 義照 様	大林：山口 宏明 様	大林：平野 スミエ 様	永山：坂本 利久 様	阿佐古：藏原 照美 様	笹本：稗田 功二 様	御宇田：安武 公美 様	御宇田：那須 篤子 様	南古閑：森山 隆義 様	駅通：吉井 ミドリ 様	高橋：緒方 昭弘 様	高橋：小川 芳和 様	高橋：波多野 憲壽 様	高橋：石井 勝弘 様	石淵：津留 一也 様	川南：中島 淳一郎 様	小柳：小原 健助 様	熊本市：東 信男 様	△物品寄付△	川南：中島 淳一郎 様
-------------	--------------	------------	-----------	------------	------------	-------------	------------	-------------	------------	-------------	-------------	-------------	-------------	------------	------------	-------------	------------	------------	-------------	------------	------------	--------	-------------

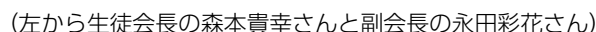
●鹿央支所受付分

上干田：坂田 明彦 様	元広：守山 弘夫 様	下原：山下 公子 様	持松東：廣瀬 洋子 様	上岩原：米加田 修 様	上岩原：原 ひろ子 様	上岩原：多田 幸利 様	上岩原：米加田 キヨ子 様	上岩原：黒田 光男 様	上岩原：多田 幾代 様	岩原：有働 幸夫 様	仁王堂：續 好彦 様	北谷：竹下 亨 様	大浦：山田 ミツヨ 様	中浦：緒方 静人 様
-------------	------------	------------	-------------	-------------	-------------	-------------	---------------	-------------	-------------	------------	------------	-----------	-------------	------------





いただいた義援金は熊本県共同募金会を通じて被災地に送られます。温かいご支援に感謝いたします。



「熊本県南豪雨義援金」の募集について

皆様のご協力よろしくお願い申し上げます。



令和2年度 一日親と子のつどい事業中止のお知らせ

今年度、開催予定としておりました一日親と子のつどい事業をコロナ感染拡大防止により中止とさせていただきます。参加を楽しみにされていた方々もおられたかと思いますが、ご理解をよろしくお願いいたします。

福祉実態調査へご協力をお願い

不明な点等ございましたら本会までお問い合わせください

調査対象者

- ①独居高齢者世帯（６５歳以上）
- ②高齢者世帯（６５歳以上）
- ③ひとり親世帯（母子世帯・父子世帯等）
- ④要援護者世帯（介護が必要な方がおられる世帯）
- ⑤その他の要援護者世帯（何らかの支援が必要と思われる世帯）

[illegible]

＜調査様式＞

- 本所・山鹿支所 ☎43-1134 ●鹿北支所 ☎32-2696 ●鹿本支所 ☎46-2206 ●やまが成年後見センター
●菊鹿支所 ☎48-5060 ●鹿央支所 ☎36-3811 ☎36-9211